

ZEPHYROS

ゼフュロス No.59

The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

2014年5月20日発行

ISSN1342-8071



橋本コレクション

指輪

神々の時代から現代まで
—— 時を超える輝き

会期：2014年7月8日（火）～9月15日（月・祝） 企画展示室

企画展 「橋本コレクション 指輪

神々の時代から現代まで ― 時を超える輝き―



《犠牲式を表すカメオ》

カメオは紀元前1世紀 リングは現代、サードニクス、金
国立西洋美術館 橋本コレクション Photo：上野則宏

《アール・デコのダイヤのリング》
1920年頃 プラチナ、ダイヤモンド
国立西洋美術館 橋本コレクション
Photo：上野則宏



このたび国立西洋美術館が開く指輪の展覧会に、おやつと感じた方も少なくないことでしょう。展示する数百点の指輪はすべて当館所蔵の作品であることに対しては、あっと驚きの声を上げるかもしれません。モネやロダンのコレクションで長年親しまれている当館のことを思えば、それは自然なアクションです。しかし今から2年前、絵画や彫刻を中心とする当館の所蔵品に新たな宝物が加わりました。それが「橋本コレクション」です。

コレクターの橋本貫志氏(1924-)は東洋美術の収集家として知られていますが、1989年から2002年にわたり、指輪を新たなターゲットとして積極的に収集を行い、指輪がほぼ9割を占める宝飾品約870点のコレクションを築き上げました。そして2012年、このコレクションがそっくりそのまま国立西洋美術館に寄贈

され、それを記念して本展が企画されました。

指輪の制作年代は古代から現代におよび、制作地も欧米だけでなく、ラテンアメリカ、アジアなどが含まれます。また、作品の素材、技法、用途にも偏りがありません。こうした内容の多様性が、橋本コレクションの最大の特徴です。今回はその中から選りすぐった約300点を一挙に公開します。

本展では指輪の歴史をたどるだけでなく、さまざまな観点から指輪を見つめ直します。たとえば、指輪の機能に目を向けると、美しさだけが重要ではないことがわかります。一方、美の飽くなき追求は、ダイヤモンドのさまざまなカットを見くらべると明らかです。また、技法と模倣の関係にも着目します。一例として、2500年前の粒金細工を、同じ技法を用いて作られた近代の金細工師による模造品



《フェデリング》
17世紀 金、エナメル
国立西洋美術館 橋本コレクション
Photo：上野則宏

と比較します。

さらに指輪をファッション全体の中で捉え直すことを目的として、18世紀から20世紀前半の衣服をマネキンに着せて展示します。マリー・アントワネットやココ・シャネルにまつわるドレスを通して、指輪を各時代のモードの中に位置づける試みです。また、国立西洋美術館の新旧コレクションの融合を図るため、指輪と当館所蔵の絵画や版画との関連性を探ります。聖母マリアの板絵、ピラネージの版画、キュビズムの画家ブラックの油絵などがどのように指輪と結びついているのか、ぜひご自分の目でご覧になってください。

国立西洋美術館の長所を活かしたこの指輪展が、皆様にとって通常の工芸展とひと味ちがう体験の場となることを願っています。

(国立西洋美術館研究員 飯塚 隆)



マリアノ・フォルチュニ《デルフォス》
1930年代後半 神戸ファッション美術館蔵

表紙

ジョージ・ハント作

《アメシストと二羽の鳥》

1920年頃 アメシスト、ペリドット、エナメル、銀

国立西洋美術館 橋本コレクション Photo：上野則宏

橋本コレクション 指輪

神々の時代から現代まで - 時を超える輝き

一般 1,400 円 (1,200 円)

大学生 1,200 円 (1,000 円)

高校生 700 円 (600 円)

* 中学生以下、心身に障害のある方および付添者 1 名は無料 (入館の際に学生証・障害者手帳をご提示ください。)

* () 内は 20 名以上の団体料金

* 本展の観覧券で常設展示も併せてご覧いただけます。

会期：2014年7月8日（火）～9月15日（月・祝） 新館2階 版画素描展示室

小企画展「私は見た：フランシスコ・デ・ゴヤの版画における夢と現実」



フランシスコ・デ・ゴヤ
『戦争の惨禍』より44番「私は見た」 1810-12年頃
版画（エッチング、ドライポイント、エングレーヴィング／紙）



フランシスコ・デ・ゴヤ
『妄』より5番「飛行の妄」 1820-23年頃
版画（エッチング、アクアティント／紙）

フランシスコ・デ・ゴヤ・イルシエンテス（1746 - 1828年）は、18世紀後半から19世紀前半にかけて活躍したスペインの大芸術家です。彼はイタリア留学から帰国した直後に最初のエッチングを制作して以降、82歳の長い生涯を亡命先のボルドー（フランス）で閉じるまで、宮廷画家としての多忙なキャリアの傍ら、また戦時下のひっ迫した社会状況の中で、版画の分野に多数の傑作を残しました。その代表が、『ロス・カプリチオス』（1799年出版）、『戦争の惨禍』（1810-20年頃制作）、『闘牛技』（1816年出版）、そして『妄』（1820-23年制作）という四点の連作形式の銅版画集です。

ゴヤの版画制作は、『戦争の惨禍』の一葉に付された「私は見た（Yo lo ví）」という題が示すように、一個人としての芸術家が「見た」ものを、油彩よりも自由に、「私」的に表現した点によって特徴づけられるでしょう。『戦争の惨禍』と『妄』は作者の存命中には出版されず、『ロス・カプリチオス』は短期間で販売打ち切りとなった背景には、当時の芸術表現における諸規範を逸脱した、

これらの作品の極めてプライベートかつ近代的性格が見え隠れします。そして、ゴヤが見たものは、啓蒙主義的観察眼を持って目撃した社会の不平等や戦争下の惨事から、豊かな想像力を飛翔させた夢のような超現実のロマン主義的ヴィジョンに至るまで、極めて多岐に渡ります。彼の版画作品は、それらが混然と混ざり合うことで独特の世界を構成しています。

国立西洋美術館は、上述の四大版画集全場面を始め215点のゴヤ版画を所蔵しています。本展では、夢と現実という彼が見た二つの世界とそのあわいを探求すべく、2011-12年の「プラド美術館所蔵 ゴヤー光と影」展に出品されなかった作品を中心に、約40点を選んで展示します。

（国立西洋美術館研究員 川瀬 佑介）

常設展（本展は常設展料金でご覧いただけます）

一般 430円（220円）

大学生 130円（70円）

*小・中学生・高校生および18歳未満、65歳以上、心身に障害のある方および付添者1名は無料
（入館の際に学生証または年齢の確認できるもの、障害者手帳をご提示ください。）

*（ ）内は20名以上の団体料金

『橋本コレクション 指輪 神々の時代から現代まで ― 時を超える輝き』 関連プログラム 「Fun with Collection 2014 リング・リング」



《スカラベ》

紀元前1991-1650年頃 金、アメシスト
国立西洋美術館 橋本コレクション Photo: 上野則宏
古代エジプトで聖なる甲虫として崇拜されたスカラベを
象った護符の役割を持つ指輪



ピカソの動物版画をテーマにした、2013年のファン・ウィズ・コレクションで行なった「アニマル・フェイス」プログラム。

ファン・ウィズ・コレクションは、当館の所蔵作品を多様な視点から楽しんでいただくためのプログラムです。今年は、企画展「橋本コレクション 指輪」に関連したプログラムを行います。

「指輪」という言葉から皆さんは何を連想しますか？

今日、私たちの生活のなかで、指輪と言えばお洒落な装身具と考える人が多いのではないでしょうか。あるいは、近年、注目を集めた「ロード・オブ・ザ・リング（指輪物語）」を思い出す人もいるかもしれません。指輪は、装身具というだけでなく、夫婦が取り交わす結婚の誓約の証としての役割や、あるいは魔よけとしてのお守り、印鑑という機能から権力の象徴など、様々な機能と意味を持つモノとして使われてきました。そして、指輪には、

そうした機能のための創意工夫や、高価な素材を使い凝った意匠が施されています。

本展覧会は、当館に寄贈された橋本貫志氏の指輪のコレクションの文化的な意味やデザインの多様性を紹介しています。ファン・ウィズ・コレクションでは、そうした多様性に注目して、子どもから大人までを対象に、おしゃれ、素材とデザイン、象徴性など様々な視点から指輪を楽しむプログラムを行います。見る、作る、知る、考えるなど、いろいろな活動を通して新たな発見と楽しさを体験していただければ幸いです。皆さまのご参加をお待ちしています。

（国立西洋美術館主任研究員 寺島 洋子）
（プログラム詳細は、「ファン・ウィズ・コレクション 2014 リング・リング」のチラシをご参照ください）

EVENT イベント

橋本コレクション 指輪

神々の時代から現代まで — 時を超える輝き

展覧会に関連して次のプログラムを実施いたします。ぜひご参加ください。

● 講演会

日 時：**7月26日(土)**
14:00~15:30

天野 知香（お茶の水女子大学大学院教授）
「装飾が“罪”ではなかった時代」

日 時：**9月6日(土)**
14:00~15:30

能澤 慧子（東京家政大学教授）
「ファッション史のなかのジュエリー」

会 場：国立西洋美術館講堂（地下2階）

定 員：各回先着 140 名（聴講無料。ただし聴講券と本展の観覧券が必要です。）

参加方法：当日 12:00 より、館内インフォメーションにて、本展の観覧券をお持ちの方お一人につき一枚聴講券を配付します。会場へは開演の 30 分前からご入場いただけます（自由席）。

● スライド・トーク

展覧会のみどころやおもな作品について、スライドを使って解説します。

日 時：**7月18日(金)、8月8日(金)、9月5日(金)** 各回**18:00~約30分**

会 場：国立西洋美術館講堂（地下2階）

解 説 者：飯塚 隆（国立西洋美術館研究員）

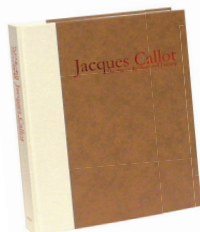
定 員：各回先着 140 名（聴講無料。ただし、本展の観覧券が必要です。）

※直接講堂にお越しください（開場時間は各日とも開演の 30 分前）。

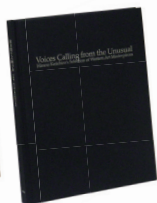
※講演会、スライド・トークの内容等は変更となる場合があります。

最新の情報は国立西洋美術館ホームページまたはハローダイヤル（03-5777-8600）でご確認ください。

おすすめ本 展覧会カタログ



ジャック・カロ
2,400 円（税込み）



非日常からの呼び声
1,300 円（税込み）



非日常からの
呼び声

好評
販売中

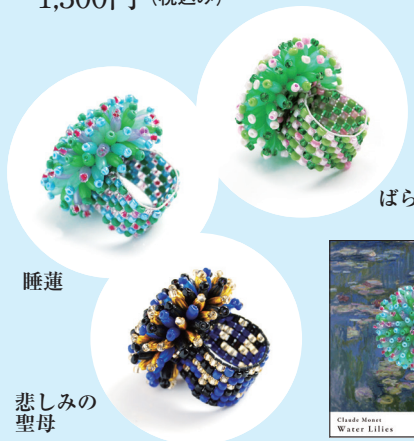
ジャック・カロ

Museum shop ミュージアム ショップ

●ビーズリング 3種類

新商品

1,300円 (税込み)



国立西洋美術館の人気作品3点、それぞれのもつ色彩からイメージされた、オリジナル配合のビーズリングです。リング部分は伸縮性があり、指輪以外にも髪をまとめたりスカーフ留め等にもお使いいただけます。

お気に入りの作品を身につけて気軽に楽しめるアクセサリです。



Café カフェすいれん

今月のおすすめケーキ

●ケーキ (単品) 486円 (税込み)

●ケーキセット (ドリンク付) 788円 (税込み)

5月 フロマージュ・ルージュ

レアチーズムースをフランボワーズのソースでコーティングした、見た目にも鮮やかなケーキです。



6月 パンプルムース

グレープフルーツムースの中に、ジャスミンティーゼリーを忍ばせた爽やかな一品です。



7月 トロピカル

ココナッツ、バナナ、パッションフルーツの三味一体が織りなす南国のハーモニーをお楽しみ下さい。



8月 ロゼ

アーモンドが香る生地の上にやわらかい桃のムースを重ねました。

チケット売場、館内施設 (常設ミュージアムショップ、カフェすいれん) で Suica、各種クレジットカードがご利用いただけます。(ただし、一部除外品がございます。) 詳細については、当館ホームページをご覧ください。

2014年5月～10月

休館日 土日・祝日

[illegible]

●常設展示

中世末期から18世紀末頃までのオールド・マスターの絵画、モネ、ルノワールなどのフランス近代絵画と20世紀初頭までの絵画を展示しています。

(展示作品については、館内インフォメーションでおたずねいただくか、当館ホームページをご覧ください。)

※展覧会名、会期、展示内容等は変更されることがあります。

※作品の保存・貸し出し等の状況により、掲載された作品をご覧いただけない場合がございます。

国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- 開館時間…午前9時30分～午後5時30分
毎週金曜日…午前9時30分～午後8時
＊入館は閉館の30分前まで
- 休館日…月曜日（ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日）
＊その他、臨時に休館することがあります。
- 常設展無料観覧日…毎月第2、第4土曜日、文化の日（11月3日）
- お問い合わせ…ハローダイヤル:03-5777-8600
<http://www.nmwa.go.jp/>

※誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフュロス)はギリシャ神話の神々のひとりで、西風を司る神様の名前です。西欧では暖かさや色さまざまな花々を運ぶ春の風をさします。

ZEPHYROS

ZEPHYROS 第59号

編集・発行 国立西洋美術館/2014年5月20日(年4回発行)
協力 公益財団法人 西洋美術振興財団
印刷 (株)アイネット